

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

病院名	フリガナ	トウカイダイガクイガクブフゾクハチオウジビョウイン
		東海大学医学部附属八王子病院
所在地		東京都八王子市石川町1838
管理者氏名		学校法人 東海大学
承認年月日		平成 30年 8月 30日
業務報告書提出日		令和 5年 10月 2日

II 業務報告

対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	紹介率65%以上、かつ逆紹介率40%以上	
紹介率	$\text{①} / (\text{②} - (\text{③} + \text{④} + \text{⑤}))$	75.7 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	10,220 人
	②初診患者数	19,306 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る)	4,634 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る)	884 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	284 人
逆紹介率	$\text{⑦} / \text{②} - (\text{③} + \text{④} + \text{⑤})$	82.3 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	11,116 人

2 共同利用の実績

共同診療件数	0 件
高額医療機器共同利用件数	1,061 件
共同利用病床数	407 床
共同利用病床利用率	0.0 %
共同利用施設・設備	CT、MRI、骨密度測定装置、病床、図書室、会議室、TOKAIホール、カンファレンスルーム
登録医療機関数	688

3 救急医療の提供の実績 【(1) 又は (2) のどちらかを選択すること】

(1) 救急患者数

救急搬送による救急患者数	6,854 (4,634)
救急搬送以外の救急患者数	3,621 (1,188)
合計 (うち初診患者数)	10,475 (5,822)

※括弧内は、初診救急患者数

(2) 救急医療圏 (2次医療圏) 人口における救急搬送患者数割合

A:救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	人
B:救急医療圏 (2次医療圏) 人口※	人
C:A/B×1000 > 2	(少数点第1位まで記入)

※2次医療圏人口に関しては総務省統計局により実施された直近の国勢調査の人口 (該当2次医療圏における区市町村人口の総和) を用いること。

(3) 救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	4台
---------------	----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

研修の内容	病院実習、研修会 医療に関する講演会、勉強会 医療従事者向けの症例検討会、オープンセミナー	
地域の医療従事者への実施回数		39回
合計研修者数 ※院外からの延べ参加人数		527人
研修体制	研修プログラムの有無	有・無
	研修委員会の設置の有無	有・無
	研修指導者数	2人
研修施設	会議室、TOKAIホール	

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	病院長	
管理担当者	事務部次長	
診療に関する諸記録の保管場所		面談室A～F
病院の管理及び運営に関する諸記録の保管場所	共同利用の実績	面談室A～F
	救急医療の提供の実績	面談室A～F
	地域医療従事者向け研修の実績	面談室A～F
	閲覧実績	面談室A～F
	紹介患者に対する関係帳簿	面談室A～F

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	事務部次長		
閲覧担当者	事務部事務課（医療連携担当者）		
閲覧に応じる場所	面談室A～F		
前年度の総閲覧件数			0 件
閲覧者別延べ件数	当該病院に患者を紹介しようとする	医師	0 件
		歯科医師	0 件
	地方公共団体		0 件
	その他		0 件

7 委員会の開催実績

委員会の開催回数	4 回
委員会の概要	<p>2022年度 地域医療支援委員会</p> <p>第1回 2022年6月8日（水）</p> <p>第2回 2022年8月※新型コロナウイルス感染症対策として書面開催</p> <p>第3回 2022年12月※新型コロナウイルス感染症対策として書面開催</p> <p>第4回 2023年3月8日（水）</p> <p>内容：各種実績報告、当院の取り組み、意見交換、要望の拝聴</p>

8 患者相談の実績

相談を行う場所	相談室
主たる相談対応者	医療ソーシャルワーカー7名
相談件数	16,713 件
相談の概要	<p>疾病を契機に生じた生活上の相談援助を行っている。</p> <p>例) 医療費や生活費など経済的な問題について、社会保障制度のしくみや利用できるサービスについての情報提供。在宅療養についての調整。リハビリや療養できる病院や施設等への転院。働きながら治療を継続できるよう就労支援。虐待や不適切な養育・介護に対する人権擁護。その他、患者やご家族の心理社会的支援など。</p> <p>また、これらの対応に伴う地域との連携・調整を行っている。</p>

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	(有) ・ 無
評価を行った機関名、評価を受けた時期	公益財団法人 日本医療機能評価機構 病院機能評価 機能種別版評価項目3rdG : Ver. 1.1 2018年9月7日認定 認定第JC1491-3号

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	(有) ・ 無
情報発信の方法、内容等の概要	医療連携ニュース (診療科紹介、イベント案内など)、外来担当表の更新、ホームページ、医療連携通信 (附属3病院の紹介冊子)、診療案内、各種新聞記事、Hachioji Medical Conferenceの開催 (病診連携の会を年1~2回開催)

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	(有) ・ 無
退院調整部門の有無概要	入退院センターと総合相談室を中心に患者支援センターが設置されており、看護師と社会福祉士が協働して、退院調整業務を行っている。予定入院患者に対しては、入退院センターの看護師が入院前面談を行い、退院支援のために早期介入できる体制をとっている。緊急入院患者に対しては、入退院センターの看護師と総合相談室の社会福祉士が合同で救急病棟ラウンドを毎日行っている。全病棟を対象とした合同ラウンドも週1回行い、病棟と連携して退院支援を行う体制をとっている。 また、後方支援病院と定期的に合同カンファレンスを実施し、円滑な転院ができる関係作りを構築している。

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	(有) ・ 無
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	地域連携クリティカルパス (乳がん、胃がん、大腸がん、肺癌) 紹介患者が多い医療機関に伺い地域連携クリティカルパスの運用や算定要件を説明し協力を依頼した。現在、14施設と協定を結び地域連携クリティカルパスを繋いでいる。

病院名 東海大学医学部附属八王子病院